

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 5 月 27 日 (2021.5.27)

【公開番号】特開 2019-183777 (P2019-183777A)

【公開日】令和 1 年 10 月 24 日 (2019.10.24)

【年通号数】公開・登録公報 2019-043

【出願番号】特願 2018-77684 (P2018-77684)

【国際特許分類】

F 0 1 K 23/10 (2006.01)

F 0 2 C 6/18 (2006.01)

F 2 2 B 1/18 (2006.01)

【F I】

F 0 1 K 23/10 U

F 0 2 C 6/18 A

F 2 2 B 1/18 D

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 13 日 (2021.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 または複数の熱機関または燃料電池と、

前記熱機関または燃料電池からの排ガスの熱によって蒸気を加熱する第 1 熱交換器及び前記第 1 熱交換器へ供給する蒸気を加熱する第 1 予熱器を有する第 1 ボイラと、

前記第 1 ボイラで加熱された蒸気によって駆動する第 1 蒸気タービンと、

前記第 1 熱交換器と前記第 1 蒸気タービンを接続し、前記第 1 ボイラで加熱された蒸気を前記第 1 蒸気タービンに導く第 1 蒸気配管と、

前記熱機関または燃料電池からの排ガスの熱によって前記第 1 蒸気タービンから排出された蒸気を加熱する第 2 熱交換器及び前記第 1 熱交換器へ供給する蒸気を加熱する第 2 予熱器を有し、前記第 1 ボイラとは異なる第 2 ボイラと、

前記第 2 ボイラで加熱された蒸気によって駆動する第 2 蒸気タービンと、

前記第 2 熱交換器と前記第 2 蒸気タービンを接続し、前記第 2 ボイラで加熱された蒸気を前記第 2 蒸気タービンに導く第 2 蒸気配管と、を備える複合発電プラント。

【請求項 2】

前記第 1 ボイラと前記第 1 蒸気タービンは隣接して配置されている請求項 1 に記載の複合発電プラント。

【請求項 3】

前記熱機関または燃料電池からの排ガスの熱によって前記第 2 蒸気タービンから排出された蒸気を加熱する第 3 熱交換器を有し、前記第 1 ボイラ及び前記第 2 ボイラとは異なる第 3 ボイラと、

前記第 3 ボイラで加熱された蒸気によって駆動する第 3 蒸気タービンと、

前記第 3 熱交換器と前記第 3 蒸気タービンを接続し、前記第 3 ボイラで生成された蒸気を前記第 3 蒸気タービンに導く第 3 蒸気配管と、

前記熱機関または燃料電池からの排ガスの熱によって前記第 3 蒸気タービンから排出された蒸気を加熱する第 4 熱交換器を有し、前記第 1 ボイラ、前記第 2 ボイラ及び前記第 3

ボイラとは異なる第 4 ボイラと、

前記第 4 ボイラで加熱された蒸気によって駆動する第 4 蒸気タービンと、

前記第 4 熱交換器と前記第 4 蒸気タービンとを接続し、前記第 4 ボイラで生成された蒸気を前記第 4 蒸気タービンに導く第 4 蒸気配管と、を備える請求項 2 に記載の複合発電プラント。

【請求項 4】

前記第 1 ボイラの入口側に配置され、前記第 1 熱交換器へ導かれる排ガスを加熱する第 1 助燃バーナと、

前記第 2 ボイラの入口側に配置され、前記第 2 熱交換器へ導かれる排ガスを加熱する第 2 助燃バーナと、を備えた請求項 1 から請求項 3 のいずれかに記載の複合発電プラント。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するために、本発明の複合発電プラントは以下の手段を採用する。

本発明の一態様に係る複合発電プラントは、1 または複数の熱機関または燃料電池と、前記熱機関または燃料電池からの排ガスの熱によって蒸気を加熱する第 1 熱交換器及び前記第 1 熱交換器へ供給する蒸気を加熱する第 1 予熱器を有する第 1 ボイラと、前記第 1 ボイラで加熱された蒸気によって駆動する第 1 蒸気タービンと、前記第 1 熱交換器と前記第 1 蒸気タービンとを接続し、前記第 1 ボイラで加熱された蒸気を前記第 1 蒸気タービンに導く第 1 蒸気配管と、前記熱機関または燃料電池からの排ガスの熱によって前記第 1 蒸気タービンから排出された蒸気を加熱する第 2 熱交換器及び前記第 1 熱交換器へ供給する蒸気を加熱する第 2 予熱器を有し、前記第 1 ボイラとは異なる第 2 ボイラと、前記第 2 ボイラで加熱された蒸気によって駆動する第 2 蒸気タービンと、前記第 2 熱交換器と前記第 2 蒸気タービンとを接続し、前記第 2 ボイラで加熱された蒸気を前記第 2 蒸気タービンに導く第 2 蒸気配管と、を備えている。